



寒さが厳しい時期です。インフルエンザの流行も心配されます。お体を大切にお過ごしください。

さて、2月の教室開催日は、右のとおりですのようしく願います。

2018 << 2月 >>						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28			



Microsoft Edge (マイクロソフト エッジ) の使い方 (その1)

普段インターネットで検索している情報を、もっと上手に活用したい! という方にオススメの新しいブラウザが誕生しました。それが Windows 10 に搭載された Microsoft Edge (マイクロソフト エッジ) です。Microsoft Edge のまったく新しい機能によって、インターネット上の情報がより使いやすいものになります。

Microsoft Edge (マイクロソフト エッジ) とは?

Microsoft のブラウザといえば Internet Explorer (インターネット エクスプローラー、通称 IE) を想像する方も多いと思います。Microsoft Edge とは、Windows 10 から標準搭載されたブラウザです。

Windows 10 には、使い慣れた Internet Explorer 11 も搭載されていますが、こちらが従来の Web ブラウザの特長を受け継いでいるのに対し、Microsoft Edge は積極的にインターネットの情報を「活用」する工夫が凝らされています。

Internet Explorer 11 と Microsoft Edge はどう違う?

「IE の延長では?」と考える方も多いかも知れませんが、Microsoft Edge は Internet Explorer 11 とは違うレンダリング エンジンを搭載しているので、中身がまったく違うシステムのブラウザになります。

使ってまず驚くのが「スピードの速さ」です。起動時や検索時の速度を Internet Explorer と比べると明らかにすばやく動くのがわかります。

また、今までにない機能として、Web ページに手書きができる「Web ノート」があります。新しく作成した手書きやテキストのメモを Web ページに保存できます。

Internet Explorer 11 のスタート画面



Microsoft Edge のスタート画面



1. Web ページに手書き入力ができる



① 気になる記事にマーカーでチェック!

[Web ノートの作成] ボタンを押すと表示される [ペン] や [蛍光ペン] をタッチスクリーンやマウスを使って操作すれば、Web ページ内に思いとおりに加工できます。文字の強調、手書きコメント、また [コメントの追加] では詳細なコメントを書き込むこともできます。

